

いかにのあすし通信

いかない(知らない人にはつて行かない)

のらない(知らない人の車に乗らない)

おおこえをだす(助けて!と大声を出す)

すく逃げる(連れていかれそうになったら、すぐ逃げる)

しらせる(近くの大人に何かあったか知らせる)

標語著作者～警視庁・東京都教育庁

秋田県生活環境部 県民生活課

電話 018-860-1523 FAX 018-860-3891

E-mail kotsu@mail2.pref.akita.jp

URL http://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/

子供たちの地域学習

～見守り隊の皆さんに質問!～

秋田市立外旭川小学校

外旭川地区青少年育成防犯連絡会

子供たちとの交流が地域の見守り隊員の活動のエネルギーになっています!



表紙

子供たちの地域学習

秋田市立外旭川小学校

外旭川地区青少年育成防犯連絡会

P2

子供の犯罪被害防止

「いかにのあすし」を

地域に周知しましょう

P3

女性の犯罪被害防止

特殊詐欺の被害に

遭わないために

P4

地域安全マップづくりを

活動団体掲示板

支援します



児童から隊員への感謝のプレゼントです!

秋田市立外旭川小学校では、3年生の児童たちが地域の防犯活動について学びたいとのことから、7月6日、地域学習として、外旭川地区青少年育成防犯連絡会の隊員の方を講師としてお招きしました。たくさんの児童から、防犯活動の内容や目的、隊員の気持ち等について、さまざまな質問がありました。隊員からは、不審者からの被害や交通事故等にあわないよう気をつけてほしいと伝えられ、児童達との有意義な交流の場となりました。

隊員のコメント
見守り隊設立当時と比較すると、児童のあいさつが大変よくなりました。当時、小学生だった子供が中学生や高校生になっても隊員にあいさつしてくれる関係になり、地域全体が変わったと実感できました。

児童への見守り活動が、中学生や高校生になっても、あいさつしあえる関係につながり、それが地域の皆さんの防犯への関心を高めると信じて、今後も活動していきたいと思えます。

外旭川小学校の教頭先生のコメント
外旭川地区では、防犯連絡会の方々を含め、四つの団体の皆様が児童の登下校の見守り活動をしてくださっています。子どもたちには、地域の方々に感謝し、笑顔であいさつしながら、これからも安全に登下校してほしいと思えます。

子供の犯罪被害防止

「いかのおすし」を地域に周知しましょう！

「いかのおすし」とは「**い**かない、**の**らない、**お**おきなこえをだす、**す**ぐにげる、**し**らせる」の頭文字をとった防犯標語です。この標語は、子供が犯罪に巻き込まれる事件をきっかけに、平成16年に警視庁と東京都が考えだし、全国に周知されていきました。

○防犯教育の大切さ

高校生より中学生、中学生より小学校高学年、小学校高学年より小学校低学年というように、できるだけ早い段階から「自分の身は自分で守る」力を身に付けていくことが大切だと考えられています。

大人たちがいくら守ろうとしても、子供は生活の中でいつ一人になるかわからないため、自分の身は自分で守る能力を付ける必要があります。

地域住民と学校、地域企業、警察等が連携をとり、子供たちに犯罪回避能力を持つように教育をしていきましょう。



子供たちへ
「いかのおすし」の
確実な実行を！



子供たちに周知すること

- 知らない人についていかない、車に乗らない
- 危ない時は、大声で「助けて」と叫び、防犯ブザーを鳴らす
- 怪しい人とは距離を取り、すぐに大通りへ走って逃げる
- 変な人を見たら、すぐ大人に知らせる
- 通学路を守る、ひとりで外で遊ばない、行く先や帰宅時間を家の人に言う
- 家の出入りやエレベーターに乗る時に注意、空き家や細い道に入らない

保護者の方へ周知すること

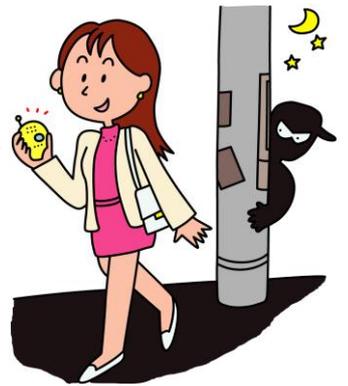
- 犯人は犯行前に下見します。不審な人や車を見たら、すぐ警察へ
- 一人で外で遊ばせない、小さい子から目を離さない
- 防犯ブザーや携帯電話を持たせたことで安心しない
- 子供との普段のコミュニケーションを大切にす
- 買い物や散歩は、通学路や公園などを通り、地域の目で子供を見守る
- 緊急時は、ためらわず局番なし、携帯からでも「110」通報を



女性の犯罪被害防止

「私だけは大丈夫」

大間違い



女性が犯罪に巻き込まれる被害があることから、犯罪に巻き込まれないよう地域全体で防犯対策を周知していきましょう。

- 夜間の一人歩きは避け、家族の送迎や遠回りでも明るく人通りの多い道を通る
- 携帯での通話やメール、音楽を聴きながら歩くのは注意力が散漫となり大変危険
- 部屋への出入り、エレベーターや車に乗るときが非常に危険、周囲を確認する
- つけられたら真っ直ぐ自宅に戻らず、近くの店に入り助けを求め通報する
- 2階以上でも、ドアや窓の鍵をかけ、洗濯物、表札にも配慮する
- 犯罪、DV、ストーカー被害に遭ったり、不審者がいたら警察へ通報、相談を
- 緊急時は「110」へ

特殊詐欺の被害に遭わないために



だまされないために

全国、県内とも依然として多額のお金がだまし取られています。次の「詐欺に使用される単語」を聞いたら、必ず警察署に相談するよう地域に周知していきましょう。

- レターパック、宅配便、小包(現金を送るのは違法)で現金で送って
- ATMに行って(特にスーパー等のATM)
- お金が戻る(税金、年金、医療費、保険掛け金)
- インターネットのサイト利用料金がある、ギフトカード・電子マネーを買って
- 儲け話(宝くじ、株、投資)、妊娠させた、カバンを落とした
- 名義貸し(老人ホーム、マイナンバー、オリンピック)
- 個人情報が出てくる、口座が悪用、自動音声ガイダンスが流れる

詐欺に注意!



地域安全マップづくりを支援します

各学校で、地域安全マップづくりの学習をする場合、担任の先生だけでなく、見守り隊や保護者からも協力を得て学習教室を実施していると思います。もし、生徒をフォローする支援員が不足な場合は、県民生活課までお気軽にご相談ください。



お問い合わせ先 県民生活課 電話 018-860-1523 FAX 018-860-3891

マップコンクールの作品を募集しています！

マップコンクールとは？

(一社)日本損害保険協会が主催しているコンクールで、今年度で13回目の開催となります。
防災、防犯、交通安全など、地域の安全・安心をテーマとしたマップを対象に募集しています。

応募締切は？

平成28年11月9日(水)まで受付

応募された方への特典があります！

マップ作成の際に必要な文房具等をまとめた「実施キット」の提供や、参加した児童全員に参加賞を贈呈します。

※ 応募方法などの詳細については、(一社)日本損害保険協会のホームページを御確認ください。
<https:edp-entry.jp/>

どうやって応募すればいいの？

平成27年11月17日以降に小学生が複数名で作成したマップであることが条件です。

ぼうさい探検隊のホームページから参加申込をして、応募締切までに作成したマップを送付してください。

※ 応募いただいた作品は返却します。

マップコンクール紹介専用ページ

http://www.sonpo.or.jp/protection/bousai/bousai_sp/



<応募先・お問い合わせ先>

「ぼうさい探検隊マップコンクール」事務局
電話 03-6822-9355
E-mail: info@edp-entry.jp

活動団体掲示板

地域の防犯活動を支援するため、(一社)生命保険協会 秋田県協会では、防犯パトロール用の帽子とベストをセットにして無償で提供します。

希望する団体は、次の応募要項を確認のうえ御応募ください。

提供数 帽子・ベスト 10セット1組×5団体分

対象団体 県内に所在し、自主的に防犯活動に取り組んでいる団体を対象とします。※行政及び行政が設置した機関・団体の応募は御遠慮ください。

応募方法 官製はがきに、団体名、代表者名、連絡先(住所・電話番号)を記入のうえ、下記の宛先に御応募ください。

募集締切 平成28年10月30日(日)
(当日の消印有効)

留意事項 応募多数の場合は、抽選となります。

その他 提供が決定した団体には、後日電話等で連絡します。

<応募先・問い合わせ先>

(一社)生命保険協会 秋田県協会
〒010-0951 秋田市山王3-1-12 太陽生命秋田ビル6階
TEL 018-865-0016/FAX 018-888-1706



<帽子とベスト>

◆ 編集後記

今後は、さらに新鮮で充実した紙面をお届けしたいと考え、様々な分野の防犯活動情報を提供していきますので、どうぞご期待ください。

～次回の「いか通」は、11月発行の予定です。情報、ご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。～

